

なす からすやま

No.155

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City

特集 山あげ祭	2
マイナンバーカードを作りませんか?	8
「認知症初期集中支援チーム」ができました	10
YOU達HAPPY映画版ひまわりが公開中	12
シリーズ在宅医療のあれこれ・消費者コラム	15
市内の高校生がインターハイに出場	16
まちのわだい	18
インフォメーション	20
烏山高校の紹介・ジオパーク構想だより	22

2018

8
August

絢爛豪華な奉納余興「将門」(7月27~29日、山あげ祭)

日本一の移動式野外歌舞伎

山あげ祭

450余年の伝統を誇る日本一の移動式野外歌舞伎「山あげ祭」が7月27日(金)から29日(日)にかけて烏山市街地で開催されました。

台風12号が関東へ直撃することが心配される中での開催となりましたが、大きな被害もなく、国内外から訪れた約6万人の観光客や地域住民でにぎわいました。

「烏山の山あげ行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されて2回目の開催となった今年の山あげ祭。当番町の泉町若衆を中心に、市をあげて真夏の祭典が繰り広げられました。

また、山あげ祭の当番を担う6町の筆頭世話人や自治会代表者、観光協会、市内金融機関などで構成される山あげ祭実行委員会（三森文徳実行委員長）では、今年も、案内所やシャトルバス、栈敷席の運営をはじめ、山あげ祭情報の発信、駐車場や食事処の確保など、おもてなしの充実に向けた様々な企画を実施しました。

今月号では、3日間熱く繰り広げられた「山あげ祭」の様子を紹介します。







絢爛豪華な野外歌舞伎 今年の主芸題は「将門」

主芸題の「将門」は、見どころ満載で、特に今年は、泉町にしかない舞台背景「大滝」から滝夜叉姫がガマに乗って登場する冒頭のシーンが特徴です。将門は、前夜祭も含めた16公演のうち12回披露されました。

「将門」のあらすじは次のとおりです。

…平将門滅亡後、源頼信の命を受けた大宅太郎光國は、ガマの妖術を使う怪しいものが出るという相馬の古御所に探索に行く。光國が古御所の中で旅姿のまま仮寝している、ふと、不気味な空気を感ずると、ふと、不気味な空気に絶世の美女が現れる。不審に思った光國は斬りかかろうとするが、その女は、京の都の島原の傾城(遊女)の「如月」と名乗り、色仕掛けで光國を味方に引き入れようとする。光國は、将門の娘・滝夜叉姫であろうと察し、かつての将門の乱の模様を事細かに語り始める。将門落命の様子を聞くと如月は父の最後に涙を流し始める。如月は取り繕おうとするが、将門の形見である相馬錦の御旗を落としてしまう。それを見た光國は滝夜叉姫であると見破り、ついに正

体を明かし大立ち回りへ…。
というものです。

笠揃や天王建 山あげ祭が始まる

前夜祭の26日(木)には、午後6時から「笠揃」が泉町会所前で行われ、川俣純子市長や三森文徳県議会議員を始めとする関係者のあいさつの後、ライトアップされた山を背景に常磐津の三味線や浄瑠璃に合わせ、その年の最初を彩る宵祭りの縁起物といわれる「三番叟」と今年の主芸題「将門」が披露されました。

山あげ祭の本番となった27日(金)の早朝には、八雲神社から仲町十文字の御仮殿にみこしを奉還する「出御」が行われ、当番町の泉町若衆により八雲神社から泉町内を練り歩き御仮殿に納められました。その後は、祭りの中でも重要な儀式と言われている「天王建」が御仮殿前で行われました。

また、当番町以外の町で余興を奉納する「訪問」が2日間にわたり行われました。「訪問」は、世話人、金棒曳き、大屋台、若衆などが連なって町境まで進み、筆頭世話人の口上の後、初めて他町に入ることが許されるとされています。この日は、元田町、鍛冶町、日野町を訪問し、「将門」が披露された



ほか、泉町でも「蛇姫様」、「将門」の公演が行われました。

台風が近づくと2日目 強風や雨の影響も…

2日目の28日(土)は、早朝から再来年の当番町「日野町」によって「渡御」が行われ、御仮殿からみこしを担ぎだし、各町を巡行しました。

雨がちらつく中行われた奉納余興では、仲町、金井町への訪問のほか、泉町では「蛇姫様」、「吉野山狐忠信」、「将門」の公演が予定されていましたが、台風の影響により野外での公演は中止に。泉町自治会館に会場を移しての公演となりましたが、会場は多くの観光客が詰めかけ、にぎわいをみせました。

①祭りを盛り上げるお囃子②山を準備する若衆③笠揃で披露された「三番叟」④八雲神社を出発した出御のみこし⑤紙吹雪の舞う「ぶんぬぎ」⑥舞台と館をつなぐ橋を支える若衆⑦人力で舞台装置を動かす⑧公演前の演目の説明⑨他町への訪問⑩子どもたちも大活躍⑪あいにくの天気により屋内で披露された蛇姫様⑫将門を演じる踊り子⑬露払いしながら練り歩く赤面の天狗⑭鍛冶町による還御⑮笠拔で披露された「関の扉」⑯嵐山の万灯みこし⑰千秋楽での西川扇土浪師範による舞⑱次の公演場所に移動する泉町の大舞台。

駆け抜けた3日間 祭りに幕が下りる

最終日となった29日(日)は、早朝は雨模様だったものの、午前中には雨も上がり、真夏の空が顔を出しました。

奉納余興では、「将門」、「吉野山狐忠信」の公演が行われたほか、山あげ会館前で行われた特別公演では、250席用意された敷席が30分で完売するほど多くの観光客でにぎわいました。

夕方には、来年の当番町「鍛冶町」によって御仮殿から八雲神社にみこしを戻す「還御」が行われ、みこしが担がれました。

みこしが出発した後は、鍛冶町以外の5町により、お囃子のリズムの良さ、音の大きさと力強さ、持続力などを競う「ぶんぬぎ」が八雲神社前で練り広げられました。そして、いよいよ山あげ祭最後の行事となる「笠拔」では、「将門」、「関の扉」、「老松」が披露され、全公演を無事に終えました。

夕方から続く「還御」のみこしは、鍛冶町若衆が八雲通りを何度か練り歩き、午前0時過ぎに八雲神社にお宮入り。3日間の祭りに幕が下りました。



山あげ祭 トピックス



山あげ祭期間中や祭り開催に向け関連イベントや清掃活動などの催しが行われました。いくつかの様子を紹介します。

地域おこし団体などのおもてなし広場が大盛況

山あげ祭実行委員会は、お食事処の確保による観光客へのおもてなしの充実を図るため、山あげ会館前広場やJR烏山駅前広場、烏通り商店街、泉町広場にイートスペースと休憩所を設置しました。広場では、市内外の飲食店や企業、地域おこしに取り組み団体などにより、マルシェや物産展など多彩な出店が行われ、会場は多くの観光客でにぎわいました。

山あげ会館前広場では、観光協会によって「ふるさと物産展」が開かれ、飲食店などが出店されたほか、鹿沼市や茨城県常陸大宮市、岐阜県大垣市などの出店ブースも設置され、各地の観光PRが行われました。

JR烏山駅前広場で開かれたポップアップパークでは、NPO法人クロスアクション（高橋誠一代表）によって国見のみかんジュースを使った橙烏ビールや「カラス」の色にちなんだ黒ビール「CROW BEER」、地域おこし協力隊の市田さんによる珈琲の販売のほか、キッズスペースとしてプールが設置され、水遊びをする親子などにぎわいました。

山あげ会館南側道路で開かれた

鳥合の手（齊藤貴広代表）による鳥通り商店街では、市外の飲食店を招き、かき氷や揚げビザ、揚げ肉まんなどの販売が行われました。泉町広場では、公演を待つ観光客へのおもてなしを図るため、キッチンカーなどの飲食スペースが設けられました。



にぎわいをみせる鳥通り商店街。

GPSを活用し屋台・みこし情報を発信

山あげ祭実行委員会は、初めての試みとして大屋台にGPSを設置し、山あげ祭まるわかり情報サイトでの情報発信を行いました。

今回GPSが設置されたことによって、昨年までの山あげ祭で多

数の問い合わせがあった、大屋台の位置が、誰でもリアルタイムに知ることができるようになり、観光客へのサービスの向上が図られました。

また、渡御、還御では、みこしの位置が分かるよう、若衆がGPSを携帯し、情報発信が行われました。今後も機能拡張を図り、観光客へのおもてなしの向上に取り組むこととしています。



還御で副木頭が携帯したGPS。

環境美化でももてなし様々な団体が清掃を行う

鳥山高2、3年生の生徒126人が、29日(日)、30日(月)に清掃活動を行いました。

28日(土)に予定されていた同校1年生の清掃活動は、台風の影響によって中止となりましたが、29日は2年生、30日は3年生とボランティアサークルの生徒によって山

笑顔の写真館



あげ会館周辺や那須南病院職員駐車場、JR烏山駅前での清掃活動を約1時間かけて行いました。

また、祭りを前に23日(月)には、県烏山土木事務所と市、県建設業協会烏山支部が共催で、今年で6回目となる「山あげ祭応援クリーン作戦」が行われ、約1000人が参加しました。

当日は、山あげ会館前で出発式を行った後、祭りで屋台が練り歩く道路や歩道の清掃活動を約3時間かけて行いました。

そのほかにも、様々な団体で清掃活動が行われました。



鳥高生による清掃活動。

祭りや市をPR 烏山山あげ祭号が運行

JR烏山線利用向上のために、28日(土)、29日(日)の2日間にかけてJR東日本によって3回目となる「烏山山あげ祭号」が運行しまし

た。今年は、新宿駅から宝積寺駅まで日光号の車両を使用した快速列車、宝積寺駅からは臨時普通列車が烏山駅まで運行され、約450名の観光客が本市を訪れました。列車内では、烏山高まちづくり研究会の生徒5人が山あげ祭のパンフレットや烏山城のうちわ、缶バッジなどを配布し、市のPR活動を行いました。

烏山駅では列車の到着時間に合わせて小旗や横断幕を手にした市議会議員や地域住民が乗客を歓迎しました。

また、市では、利用者へのおもてなしとともに、烏山線にICカード「Suica(スイカ)」の導入を求める活動として、JAなす南などの協力により約500人分の西瓜を配布しました。



烏山駅前でのお出迎え。

金井町小屋台の彫刻飾り 神長の石川さんが寄贈

今年の祭りを前に、日光彫かな会を主宰する石川始さん(神長)が、金井町的小屋台の彫刻飾りを寄贈しました。

同会の大橋照さん(旭2丁目)から、金井町的小屋台が傷んでいる現状を聞いたことがきっかけで、約1年かけて彫刻飾りを制作。飾りには、豪壮で緻密な鯉や龍、鶴などの彫刻が施されています。

地元に貢献したいという気持ちで制作に取り組んだという石川さん。山あげ祭期間中には、この小屋台も祭りへと繰り出し、来場者を楽しませました。



新調された小屋台の彫刻飾り。

鍛冶町で企画展 袷天とお揃いで見る歴史

鍛冶町若衆団(齊藤篤志筆頭世話人)では、祭り期間中に同町(中央2丁目)の福田長弘さん宅で、企画展「鍛冶町の誇り〜袷天とお

揃いで見る鍛冶町若衆団の歴史」が開かれました。

企画展には、同町の辻敏子さん、園城直次さん、荒井恒子さんが保管していた袷天とお揃い(絵羽浴衣)など約20点が並びました。鍛冶町の袷天とお揃いは青色を基調として作られ、様々な絵柄からその時代の様子を見て取ることができます。なかでも、6年に一度当番町の時に新調されるお揃いは13点展示され、古いもので約100年前の大正時代に使用されていたものも展示されました。

齊藤さんは、「当初は、これだけの数の袷天やお揃いが揃うとは思わなかった。今回、自治会の方々にも多く足を運んでもらい、当時を振り返り懐かしむ姿を見ると、開催してよかったと思う。今後も様々な企画展を開催できれば」と話していました。



袷天とお揃いを見る観光客。



マイナンバーカードを作리ませんか？

身分証明書として利用できます

平成28年1月からマイナンバーカードの交付受付が始まっています。市では、運転免許証を返納した人などに向けチラシを配布するなど、交付率アップを目指しています。今月号では、マイナンバーカードの必要性和申請方法についてご紹介します。

みなさんも、ぜひ、マイナンバーカードを作りましょう！総合政策課 ☎0287-83-1112

■マイナンバーカードとは

市民の皆様からの申請により無料で交付されるプラスチック製のカードです。カードの表面には顔写真と氏名、住所、生年月日、性別が記載されていますので、本人確認のための身分証明書として利用できます。また、カード裏面にはマイナンバーが記載されていますので、税・社会保障・災害対策の法令で定められた手続きを行う際の番号確認に利用できます。

■利用場面

本人確認のための身分証明書の他、マイナンバーカードに格納される電子証明書を利用する本人認証を行うことで確定申告などの行政機関に対する電子申請やマイナポータルを活用ができます。

■マイナポータルとは

国が中心になって運営するインターネット上のサービスです。

このサービスでは、行政機関などが保有する自分の特定個人情報を確認することや、自分の特定個人情報を行政機関同士がやりとりした履歴確認ができます。また、子育てに関する行政手続きがオンラインで申請ができます。

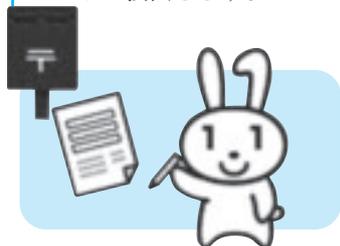
■申請手順

I. 主な申請方法は下の3通りです。

申請には「個人番号カード交付申請書」が必要になります。手元にない場合には、最寄りの市民課窓口（☎0287-83-1116）で再交付申請をしてください。

1 郵便で

- ①個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印し、顔写真を貼り付けます。
- ②交付申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。



2 パソコンで

- ①デジタルカメラで顔写真を撮影し、パソコンに保存します。
- ②交付申請用のWEBサイト（マイナンバーカード総合サイト）にアクセスします。
- ③画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。



3 スマートフォンで

- ①スマートフォンのカメラで顔写真を撮影します。
- ②交付申請書のQRコードを読み込み、申請用WEBサイトにアクセスします。
- ③画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。



II. マイナンバーカードの交付申請がされると、約1か月後に市民課から交付通知書が送付されます。



III. 指定された交付場所で、必要書類等をもってマイナンバーカードを受け取ります。





マイナンバーカードを まだお持ちでないみなさまへ

どうしてマイナンバーが必要な?

マイナンバー制度には
「行政の効率化」、「住民の利便性の向上」、「公平・公正な社会の実現」
というメリットがあります。

1.行政の効率化



行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照合、転記、入力などに要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間での連携が進み、作業の重複などの無駄が削減されます。

2.住民の利便性の向上



添付書類の削減など、行政手続が簡素化され、住民の負担が軽減されます。また、行政機関が持っている自分の情報を確認したり、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ることができます。

3.公平・公正な社会の実現



所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止するとともに、本当に困っている人にきめ細かな支援を行うことができます。

こんな場面であなたもマイナンバーを使います。

法令で定められた手続のために、行政機関や民間企業などへのマイナンバーの告知が必要となります。マイナンバーカードがあれば、マイナンバーの確認と本人確認が1枚でできます。

従業員
なら



例えば…

- 源泉徴収票を作成してもらう時に勤務先へ
- 健康保険や雇用保険、年金などの手続時に勤務先へ

高齢者
なら



例えば…

- 年金給付の手続時に年金事務所へ
- 福祉や介護の制度利用時に市区町村へ
- 災害時の支援制度を利用する際市区町村へ

保険加入者
なら



例えば…

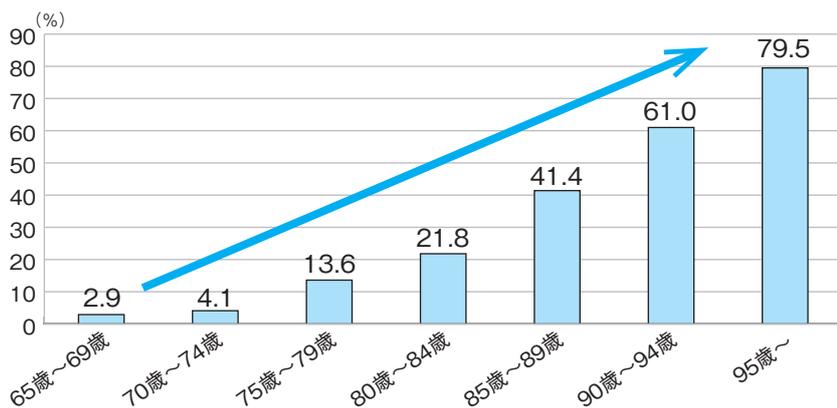
- 保険金の支払いや特定口座の開設などの手続時に金融機関へ

認知症が疑われる人や対応に困っている家族をサポート

「認知症初期集中支援チーム」ができました！

那須烏山市では、平成30年4月より、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住みなれた地域で安心して生活できるように、早期診断・早期対応に向けた新たな取り組みを始めました。

図1：認知症高齢者の割合（2013 厚生労働省研究推進班推計）



増え続ける認知症高齢者

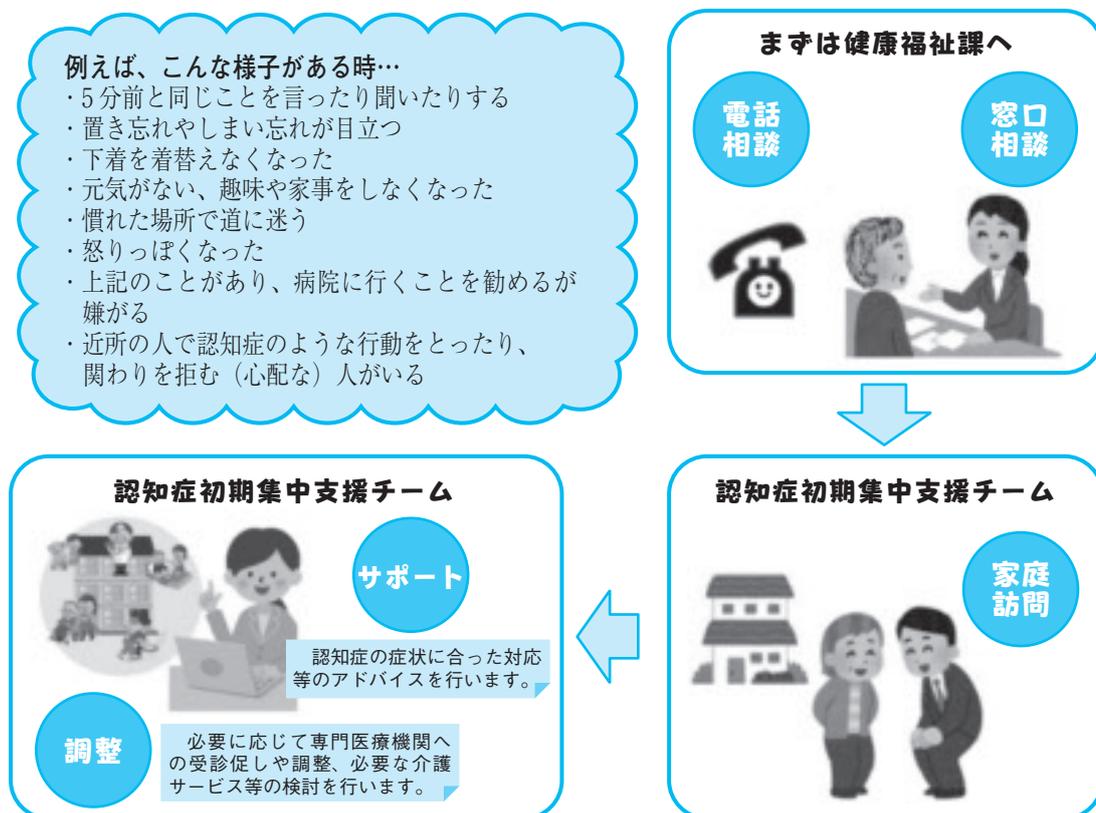
図1は、年齢別認知症の割合を示しています。認知症は年齢を重ねるにつれてかかる割合が右肩上がりに増えていきます。2025年には全国の認知症高齢者は700万人と予想され、これは65歳以上の5人に1人の割合です。

那須烏山市に当てはめると、2025年の65歳以上の人口が約9500人と推計されることから、認知症高齢者は約1900人と予測されます。認知症に関する支援の必要性が今以上に高まることが予想されます。

認知症初期集中支援チームとは

認知症専門の医師、保健師、社会福祉士等の医療・介護の専門職で構成しています。40歳以上かつ、在宅で生活している人を対象に、認知症が疑われる人や認知症の対応に困っている家族の相談に応じます。病院受診やサービス利用の調整、家族へのアドバイスなどの初期支援を包括的・集中的に行います。

認知症初期集中支援チームが行う支援の流れ



認知症に関する事業

認知症に関する講座、教室を開催してまいりますので紹介します。



新人議員向け認知症サポーター養成講座。

○認知症サポーター養成講座

・認知症を正しく理解し、認知症の人が地域で安心して過ごすことができるよう応援する、「認知症サポーター」の養成講座を行っています。市内の小・中学生から、いきいきサロン、ふれあいの里などに参加している高齢者、市内金融機関など幅広い人を対象に行っています。

※自治会行事や、5人以上集まる機会がありましたら、出前講座も開催していますのでお気軽にご相談ください。

○脳元気教室

認知症に関する普及啓発・早期発見・予防活動に関し、健康長寿サポーターの講座を修了した市民が企画・運営する教室です。烏山、南那須の各地区で行っており、認知



認知症予防のための脳元気教室。

症予防につながる頭と体を使った楽しい教室です。

○家族介護教室

介護している家族や、介護経験者など

が集まり、リラックスした雰囲気の中で介護の悩み相談や、参加者の体験談を共有する情報交換の場です。それ以外にも、施設の見学や、講師による研修会などを行っています。

11項目の質問で認知症チェック

市ホームページでは、認知機能や社会生活に支障が出ている状態かどうか、家族などが確認することができる「認知症初期症状11項目質問票」を掲載しています。

詳しい内容については、市ホームページをご覧ください。

■問合 健康福祉課高齢いきがいグループ
0287-188-7115

ふるさと烏山会が総会

同郷者同士の交流深める

ふるさと烏山会（小清水日出夫会長）による総会が、7月8日（日）、東京都のKKRホテル東京で開催され、市から川俣純子市長、沼田邦彦市議会議長、佐藤邦行観光協会会長らが出席し、会員らに向けて市の近況を報告しました。

同会は、旧烏山町出身者が集うことで、親睦を図りつつ、ふるさととの発展に寄与することを

目的に昭和63年に発足し、活動を続けています。現在の会員は74人で、総会には23人が参加しました。

総会終了後は、川俣市長による「今後の那須烏山市への想い」と、市職員による「烏山城―築城600年から未来へ―」についての講演があり、会員らは市政状況や烏山城への理解を深めました。



総会に参加したふるさと烏山会の皆さん。

那珂川でからしん鮎釣り大会

烏山信用金庫は、7月1日（日）、毎年6月15日の信用金庫の日のアピールと地域貢献の一環を目的とした恒例行事「第20回からしん鮎釣り大会」を烏山大橋付近の那珂川で開きました。今年は同金庫創立70周年を迎える年でもあり、県内外から約100人が参加しました。

結果は、水量が少なく悪条件の中、25匹を釣り上げた花塚秀春さん（宇都宮市）が優勝、準優勝は佐川仁さん（神奈川県川崎市）3位は鈴木直人さん（大田原市）でした。

また、同金庫は大会参加費の一部である1万円を那須烏山市社会福祉協議会に寄付しました。



那珂川で行われた「からしん鮎釣り大会」。

YOU達HAPPY映画版 ひまわりが公開中!



上映後のトークショー。

昨年7月中旬から8月下旬にかけて、全編にわたり那須烏山市を舞台として撮影された映画「YOU達HAPPY映画版 ひまわり」が8月4日(土)から宇都宮市ヒカリ座で公開されています。

作品には、俳優の大東駿介さん、佐久本宝さんのほか、西岡徳馬さん、AKB48チーム8の倉野尾成美さん、オーディションで選出された高校生の佐藤佑香さん(谷浅見)と青木由比さん(南1丁目)が出演。エキストラとして大勢の市民も撮影に参加しました。

この映画は、ドキュメンタリーと芝居を融合させたことが特徴で、山あげ祭の人手不足や人口減少など市が抱える問題を出演者たちが真剣に

考え、町おこしに奮闘する姿を描いています。また、高校生2人には、この町おこしの取り組みが映画作品となっていることは撮影が終わるまで知らされず、彼女たちの頑張りや感動、挫折といったリアルな感情が引き出され、市の未来のために本気で取り組む姿が見どころとなっています。

7月22日(日)には、映画公開に先立ち、特別上映会が



山あげ祭シーンの撮影。

烏山公民館で開かれました。上映後に行われた杉本達監督と佐藤さん、青木さんによるトークショーでは、撮影中のエピソードなどが語られ、会場は盛り上がりを見せました。

佐藤さんは「町おこしの問題の解決策を見つけていくのが楽しかったけれど大変だった。皆さんにはこの映画をとおしてもっと積極的に町おこしについて調べて行動に移してもらえると嬉しい」、青木さんは「町おこしの協力者を探すのが一番大変だった。声に出すことは簡単だけれど、実際に行動に移すことは難しいので、まずは皆さんに自分たちが住んでいるまちに興味を持ってもっと知ってもらいたい」と話していました。

七合小の児童が

市の水道施設を見学

七合小4年生の児童25人が、6月27日(水)、社会科学見学の 일환として、市の水道施設を巡りました。

城東浄水場では、市上下水道課の職員から説明を受けながら、原水を集めておく着水井や、その原水を消毒する滅菌設備などを見学し、安全な飲料水を確保するための取り組みを学びました。また、水道水になるまでの流れなども説明を受け、児童は興味津々な様子で耳を傾けていました。その後は、野上の烏山水処理センターなども見学し、水の大切さを一人ひとりが真剣に考える機会となりました。

井口向さん(天桶)は、「おい

しい水にするために殺菌などいろいろなことが行われているということを知り、水に興味が湧いた」と話していました。



水道施設を見学する児童。

学生の力で市を活性化!

文星芸術大学と協定を締結

市と学校法人宇都宮学園文星芸術大学(上野憲示学長)は、6月29日(金)、「那須烏山市と学校法人宇都宮学園文星芸術大学との連携・協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、市が学生たちの取り組みによる成果を地域活性化

化やシティプロモーションに生かし、同大学の学生が地域との交流を深めながら実践的で幅広い見識を養うことを目的に結ばれたもので、「芸術文化によるまちづくりの推進」「地域資源の発掘及びプロモーションの研究」などに関して連携協力がされます。

市指定有形文化財(古文書)

寛政の町絵図 つけたり 附町絵図箱

(個人蔵)



寛政の町絵図(1790)は、先月紹介した「町絵図改帳」と一体をなすものです。絵図の余白書には「今般之絵図者全正徳年中之習古絵図」とあり、正徳の町絵図(1711~1716の間に作製)を基にしていることがわかりますが、正徳の町絵図は見つかっていません。また、享保の町絵図(1727)を使わなかった理由も現在は不明です。江戸時代の烏山城下の町絵図はこれらの他に文久の町絵図(1863)が知られています。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える 社会を明るくする運動南那須地区推進大会

7月の「社会を明るくする運動 強調月間」に合わせ、7月5日(木) 烏山中学校で「社会を明るくする運動南那須地区推進大会」が開催され、地域住民や同校生徒など約600人が参加しました。

この大会は、犯罪や非行のない地域社会を築くために地域が一体となって活動を推進していくことを目的に、南那須保護区保護委員会などによる実行委員会が主催するもので、今年で68回目の開催となりました。

開会式では、実行委員長である

川俣純子市長によるあいさつのほか、内閣総理大臣によるメッセージや社会を明るくする運動5つの誓いなどが発表されました。

続く講演では、特定非営利活動法人栃木DARC那珂川コミュニティファーム施設長の高田秀夫さんによって「薬物の怖さ」をテーマに講演が行われ、参加者は真剣に耳を傾けていました。

そのほか、同校吹奏楽部や郷土芸能部、音の旅人くみ∞せいによる演奏や歌が披露されました。



郷土芸能部による演奏。

締結式では川俣純子市長が「言葉では説明の難しい山あげ祭も漫画なら理解しやすくなる」と期待を寄せました。

今後は、同大学の学生の漫画やアニメなどの技術を活用し、市の魅力のPRやユネスコ無形文化遺産の「烏山の山あげ行事」を紹介する冊子の作成などが想定され、学生たちは27日(金)~29日(日)に開催された今年の「山あげ祭」を参考に冊子づくりなどに取り組み予定です。

那須烏山市と学校法人宇都宮学園文星芸術大学との連携・協力に関する協定締結式



協定を締結した川俣市長と上野学長。

市民の意見を市政に反映

料理教室参加者と市長が意見交換

市では、6月30日(土)、烏山公民館で地区別料理教室の参加者14人を対象に集団広聴事業を行いました。

意見交換では、教室で作った料理を囲みながら川俣純子市長が参加者の日頃の悩みなどを聞き取り、「烏山公民館の調理室を機能的に改修してほしい」や「市内でロケが行われた『YOU達HAPPY映画版 ひまわり』を鑑賞するバスやアキユムを使ったツアーを組んでみたらどうか」などの意見が寄せられました。

市では、今後も様々な機会をと



料理を囲みながら川俣市長と意見交換をする参加者。

おした広聴事業に取り組んでいきます。

那須烏山そば生産者組合

夏そば試食会で今年の出来を確認



夏そばの出来を確認する関係者。

7月11日(木)、市内で採れるそばの生産効率向上と品質の良いそばを生産することなどに取り組む那須烏山そば生産者組合(吉田幸一組合長)による「夏そば試食会」が、城東のそば夢サロン梁山泊で開かれ、同組合員や関係者、そばソムリエなど約40人が今年の夏そばの出来を確認しました。

夏そばは、色合いと香りがよく、まろやかな食味が特徴。例年5月

から7月にかけて栽培され、7月上旬に収穫されるものです。

試食会では、吉田組合長が、「特徴のある夏そばを味わってください」とあいさつ。参加者

みなみちゃんかぼちゃ出荷スタート

初競り「極」は1玉1万円

JANAなす南では、7月19日(木)、JANAなす南の特産かぼちゃ「みなみちゃんかぼちゃ」の出荷がスタートしたことに伴い、荒井節組合長とみなみちゃん南瓜部会の越雲徹部会長らが市役所烏山庁舎を訪問し、川俣純子市長に報告しました。

このかぼちゃは、「中山かぼちゃ」と「みやこカボチャ」の交配種。尻がややとがったハート型をしており、果皮は濃い緑色で模様はなく、粘り気とホクホクとした食感が特徴です。約20年前に旧南那須町で栽培が始まったことから「南」を取ってこの名前になりました。

13日(金)に宇都宮市中央卸市場で行われた初競りでは、1玉約2・5キロの最高級品「極」が、1万円で取引され話題となりました。

は、情報共有をしながら打ちだての夏そばの香りや味わいを楽しみました。

また、今年の夏そばの収穫高は約16トンで、収穫されたそばは、今年の夏そばとして県内外の業者に販売され、そば店などで提供されます。

出荷報告に訪れたJANAなす南の荒井組合長(右)と越雲部会長(左)。



した。

今年の出来は上々で、出荷量はおよそ60トン。市場とおして県内外のデパートやスーパーなどで販売されています。また、市内では、高瀬農産物直売所、農産物こぶしっ子で8月下旬頃まで販売されます(なくなり次第終了)。

とちぎテレビのヒーロー「ヤコウ」が にこにこ保育園にやってきた!

7月から、とちぎテレビで放送されているヒーロー番組「雷様剣士ダイジ」新記「万象光神ヤコウ」の主人公「ヤコウ」が、7月12日(木)、にこにこ保育園に訪れました。

ヤコウの登場に園児たちは大喜び。一緒にぬり絵をしたり、ダンスを踊ったりと楽しいひと時を過ごしました。最後には、記念撮影もし、人気のヒーローと夏の思い出を作ることができました。



園児たちと交流するヤコウ。

◎自治体がもっと身近になる
機能が盛りだくさん!

広報なすからすやまが

マチイロで
読めます。

1

役立つ
行政情報
を見逃さ
ない!



2

自分に
合わせた
情報が
届く!



3

いろい
ろなマチ
の魅力を
お届け!



ダウンロードは
こちらから



在宅医療のあれこれ Part 4

こんにちは、訪問看護師です。私たちは白衣を着ていない、地域で働く看護師です。毎日、様々な人を訪問することで、いろいろな感動や学ぶことがあり、楽しく仕事をしています。

今回は、訪問看護の仕事をもQ&Aでご紹介します。

訪問介護のお仕事Q&Aコーナー

Q1. 「訪問看護」って何？

A 病気や障がいなどを抱えながら、自宅で療養生活を送る人々の自宅に訪問することで、全身の状態や生活の状況などを把握し、医師やケアマネジャー、ヘルパーなどと連携して必要なケアを行います。また、療養生活の先を見据えて行動したりアドバイスしたりしています。

Q2. 利用できる年齢の基準はありますか？

A 年齢の基準はありませんのでどなたでも利用できます。ただし、利用するためには主治医の指示が必要です。介護保険を利用している人は、ケアマネジャーに相談してください。

Q3. 訪問看護は、いつ来てくれますか？

A 退院の日から利用できます。また、24時間対応しますので、夜間や休日でも電話での相談や訪問を行います。

Q4. 終末期の看取りもできるって本当ですか？

A 本当です。在宅医と連携し、住み慣れた自宅で過ごしたいと望む本人や家族に、最期まで寄り添います。



訪問看護師は、皆さんがより快適で安全な生活ができるように支える専門職です。できるだけ住み慣れた自宅や地域の中で過ごしたいという人のパートナーとして、ぜひ、訪問看護をご活用ください。

■問合せ 訪問看護ステーション あい ☎0287-83-8035、こころの和 ☎0287-82-7700、りんりん ☎0287-83-8595

消費者コラム⑰

消費者ほっと♥らいふナビ 知っておきたい食品の表示①

皆さんは食品を購入するとき、何を重視しますか？価格、鮮度、安全性、味…人によって様々だと思います。食品の表示は、食品の内容を正しく理解し、選択するうえで重要な情報源です。食品にはどんなことが表示されているのか、改めて確認してみましょう。

【原料原産地表示】制度って？

国内で作られた加工食品の原材料の産地を商品に表示する制度で、平成29年9月から順次表示が始まっています。平成34年3月31日までは猶予期間となっていますが、この制度により、野菜や肉・魚などの生鮮食品のように、加工食品も産地を見て商品を選ぶことができるようになります。

表示例

名称	ウインナーソーセージ
原材料	豚肉(アメリカ産、国産)、豚脂肪…

【消費期限と賞味期限】

消費期限は「安全に食べられる期限」、賞味期限は「おいしく食べられる期限」ですが、食塩や砂糖・アイスクリームなど品質の変化が極めて少ない食品は、賞味期限を省略することができます。

ただし、どちらの期限も「開封前」「保存方法どおりに保存」が原則です。開封後は期限に関わらず早めに食べましょう。

【正しい保存方法を知って食品ロス削減！】

保存方法は「直射日光を避け、常温で保存」「要冷蔵(10℃以下)」などのように表示されていますが、常温で保存すること以外に留意すべき事項がないものは、保存方法を省略することができます。「常温」とは一般的に15℃～25℃を言います。部屋の温度は、夏は30℃以上になることもあれば冬は10℃以下になることもありますので、部屋の温度を確かめて食品を保存しましょう。また「冷暗所に保存」という表示もよく目にしますが、「冷暗所」は一般的に1℃～14℃を指します。

◇

正しい期限表示の意味や保存方法を知れば、食べられるのに捨てられてしまう食品「食品ロス」を減らすことができます。食品ロスの削減は、地球の環境保全につながり、家計の支出を減らすことにもなります。何より、食べ物を美味しく・安全に・安心して食べるためにも、食品表示について正しい知識を身につけましょう。

那須烏山市消費生活センター(烏山庁舎1階、商工観光課内)

【専用電話番号】0287-83-1014

【受付時間】平日9:00～12:00、13:00～16:30

※土・日曜日及び祝日は「消費者ホットライン ☎188(局番なし)」へご相談ください。

市内の高校生が インターハイ5競技に出場!

7月26日(木)から8月20日(月)にかけて東海地方で開催されている「2018 彩る感動 東海総体」(インターハイ)に市内出身の高校生の出場が決定し、大会を前に、川俣純子市長を訪問しました。

今回、5競技に出場する選手を紹介します。

■バスケットボール

矢板中央高女子バスケットボール部3年の小林理奈さん(金井一丁目)、田代七海さん(上川井)、2年の生井千遥さん(茂木町)、高久蒼衣さん(滝田)が、6月24日(日)、栃木市総合運動公園体育館で開催された「全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技会県予選」で優勝し、インターハイ初出場を決めました。



【バスケットボール】左から高久さん、生井さん、田代さん、小林さん。

■アーチェリー

小林さんは、「関東予選で負けてからの1か月間は苦しかったが、必死に練習をしたので、インターハイ予選は負ける気がしなかった。初めての舞台なので、今まで練習してきたことを出し切り、試合を楽しみたい」と話していました。

鳥山高アーチェリー部3年の平山美蘭さん(南1丁目)、大鐘咲希さん(南1丁目)、村山唯夏さん



【アーチェリー】左から村山さん、大鐘さん、増淵さん、平山さん。

■陸上

(大金)、2年の増淵有花さん(大金)が、6月3日(日)、大桶運動公園で開かれた「全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会県予選」の女子団体が優勝し、3年ぶりにインターハイ出場を決めました。増淵さんは、「県大会はあまり緊張せずに自信をもってできた。全国大会でも優勝目指して頑張りたい」と話していました。

文星芸術大学附属高陸上部3年の田島駿さん(中山)、鈴木魁さん(野上)が、6月15日(金)～18日(月)に群馬県立敷島公園陸上競技場で開催された「関東高等学校陸上競技大会」で田島さんが砲丸投げで準優勝、ハンマー投げで3位となり2年連続、鈴木さんが3000m障害で6位となり初めてのインターハイ出場を決めました。田島さんは、「最後のインター



【陸上】左から鈴木さん、田島さん。

■レスリング

ハイなので楽しく投げてきたい」と話していました。鈴木さんは、「しっかりと自分の走りができるようにしていきたい」と話していました。

馬頭高レスリング部2年の高森勇人さん(中山)は、6月16日(土)に足大附体育館で行われた「全国高等学校総合体育大会三笠宮賜杯第65回全国高等学校レスリング選手権大会県予選」の92キロ級で優勝し、インターハイ初出場を決めました。



【レスリング】高森さん。

高森さんは、「自分の納得のいく試合をしたい。目指すは優勝」と話していました。

■登山

矢板東高山岳部2年の板橋歩貴さん(藤田)は、6月15日(金)～17日(日)に日光市霧降高原で行われた「県高等学校総合体育大会登山大会兼第62回全国高等学校登山大会県予選会兼第62回関東高等学校登山大会県予選会」で優勝しました。大会では、4人1チームで天気図や救急知識などが問われる筆記試験と歩行技術などの実技試験を行い、合計点を競います。同校では、今大会で男女とも優勝を果たす快挙を成し遂げました。

インターハイへは初出場という板橋さん。「各都道府県から強豪チームが集まるが、メンバーと一致団結し、15位以内を目指したい」と意気込みを語りました。



【登山】板橋さん。

卓球・七合小6年の星さん

関東と東日本大会へ出場

那珂川町小川卓球スポーツ少年団に所属する七合小6年の星佳汰さん(谷浅見)が、6月16日(土)に

益子町北運動場体育館で開かれた「全国ホープス卓球大会県予選」の男子リーグ団体戦で準優勝に輝き、関東大会及び東日本大会への出場が決まりました。

7月7日(土)、8日(日)に埼玉県越谷市総合体育館で開かれた「第23

回関東ホープス卓球大会」では、予選リーグFブロック3位の成績を残しました。

現在は、9月1日(土)から千葉県千葉ポートアリーナで開かれる

「第36回全国ホープス卓球大会兼第32回全国ホープス東日本ブロック卓球大会」へ向けて練習を積んでいるという星さん。大会に向けて「関東大会ではレベルが高い選



星さん。

手が多く、学ぶことがたくさんあった。東日本大会では、関東大会よりもチームワークを良くして、1試合でも多く勝ちたい」と話していました。

市内で活動するサッカーチーム FCバジエルボが関東大会へ

FCBAJELVO(バジエルボ)那須烏山が、5月20日(日)、真岡市陸上競技場で開催された「第25回全国クラブチームサッカー選手権栃木大会」に出場し、4年ぶり2回目の優勝を果たしました。

監督の富塚義之さんは、「前回の関東大会では初戦で負けてしまったので、今回は前回よりも良い成績を残せるようチャレンジしたい」と意気込みを語りました。

同チームは、9月22日(土)から宇都宮市で開催される関東大会へ出



FCバジエルボの皆さん。

烏山小6年の佐々木さん 関東小学生ゴルフ大会へ出場

烏山小6年の佐々木俊輔さん(落合)が、6月16日(土)に宇都宮カンツリークラブで行われた「関東小学生ゴルフ大会県予選」で1位と9打差の80で準優勝し、2年連続で関東大会へ出場しました。

7月30日(月)に千葉県の京葉カン

トリー倶楽部で開かれた「関東小学生ゴルフ大会」では、83打で39位タイの成績を残しました。

先にゴルフを始めていた兄和輝さんの影響で、3歳頃からゴルフクラブを握っていたという佐々木さん。現在は、烏山城カントリークラブでレッスンプロなどの指導を受けながら練習を重ねています。

佐々木さんは、「関東大会で戦うためには、70台を出さなければいけないと思った。もっと練習を積み、自分の納得のいく成績が出せるようにこれからも頑張りたい」と話していました。



佐々木さん。

西日本豪雨災害の復興を支援 義援金17万500円を被災地へ



募金をする買い物客。

那須烏山市災害ボランティアチーム龍JIN(小堀恵美子代表)では、西日本豪雨災害の復興を支援しようと、7月21日(土)、たいらや烏山店で義援金の募金活動を行いました。

活動には、龍JINのメンバーのほか、烏山高ボランティアサークル、県ガールスカウト連盟第14団、市社会福祉協議会から21人が参加。買い物に訪れた客に呼びかけ、約2時間で17万500円の募金を集めました。義援金は、市社会福祉協議会をとおして、被災地に届けられます。

活動をした烏山高1年の堀江心乃さん(旭2丁目)は、「現地には行けなくても、募金活動をすることで少しでも力になればと思った。この義援金が被災地復興の役に立てば嬉しい」と話していました。

JR大金駅の名誉駅長

菅野さんから石下さんにバトンタッチ

JR烏山線大金駅に名誉駅長として活躍された菅野國博さんが、6月30日(土)に退任し、新たに、石下悦雄さんが就任しました。

名誉駅長とは、無人駅を対象に、地域住民や元JR職員からなる東日本鉄道OB会から任命され、利用者や地域住民とのふれあい、駅的环境整備などを担っています。2人は共に、東日本鉄道OB会大宮地方本部宇都宮支部のメンバーで、本市に縁があったことから名誉駅長として任命されました。

宇都宮市出身の菅野さんは、現役時代に宇都宮駅や上野駅の駅長を歴任。烏山線の活性化などに携わったことや、地域に残る里山や那珂川に魅かれたことから、退職後の平成9年に興野に移住しました。その後、JR関連会社に勤め、大金駅が無人駅となった翌年の平成26年4月に同駅の名誉駅長に任命され、4年3か月間勤務されました。

また、市観光協会総務部長として観光振興に協力したり、栃木放送ふるさとリポーターとして市の魅力を発信したりするなど本市に貢献されました。

菅野さんは、名誉駅長としての勤務を振り返り、「烏山線の利用者数が減る中でも、まちとJRをつなげようと熱心に動いてくれた人々に感謝したい。これからも地域の人に愛される烏山線でいてほしい」と話していました。



名誉駅長を退任された菅野さん。

新たに就任した石下

さんは、大金の出身。現

役中は、武蔵浦和駅や

南浦和駅などの駅長も

務めました。また、烏山

線に「宝積寺駅」と「大

金駅」という縁起の良い

名前の駅があったことな

どにあやかり、各駅に

七福神のキャラクターを

設置した際に携わってい

名誉駅長に就任した石下さん。



たという石下さん。大金駅の名誉駅長となり、「地域住民の声を広く聞き、JRとの橋渡しができるのは嬉しい」と話していました。

陶芸家の南雲さん 県美術展で県知事賞を受賞

陶芸家の南雲英則さん(曲田の工芸美術「灰粉引壺」が、「第



県知事賞を受賞した南雲さんと作品(右)。

33回県美術展(県美術作家連盟主催)で、今回新設された県知事賞に輝き、5月12日(土)から16日(水)まで県総合文化センターギャラリーで展示されました。受賞作品は、大きさ33・0×37・0センチ。中国に古くから伝わる粉引という手法に加えて、南雲さん特製の植物灰を溶かした釉薬「灰釉」を施した陶器です。

また、南雲さんは、個展の開催や毎年春と秋の2回益子町で行われている陶器市などにも参加しています。11月下旬には福島県福島市のデパート中合福島店での個展も予定されています。



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112

関谷さん・大武さん 満100歳!

「志鳥倶楽部」と「オカリナ・サークルあんだんて」が 結成15周年記念イベントを開催しました。

志鳥倶楽部「田んぼの学校」

豊かな自然を生かした活動をおして、子どもたちに

様々な体験や学びの機会を提供する志鳥倶楽部（滝口清栄会長）が、7月7日(土)、8日(日)、志鳥上公民館や志鳥窯周辺で「田んぼの学校15周年特別企画」を開催しました。

初日は、市内外から約30人の親子が参加。夕食を作ったり、たき火を囲んでのオカリナコンサートや昼間では見られない夜行性の虫を探索したりしました。そのほか、これまで行ってきた事業の写真を灯籠にして展示したり、参加

者が組み立てたテントで宿泊したりするなど、例年にはない特別な企画を楽しみました。

また、翌日には、「田んぼのまわり、虫とり大作戦」が志鳥窯周辺で行われ、昆虫に関するクイズや指書に書かれた虫集めにチャレンジしました。

滝口会長は、「特別企画として、初めて宿泊なども企画した。今後も様々な活動をおして子どもたちに自然の大切さを伝えていきたい」と話していました。
オカリナ・サークルあんだんて
今年、結成15周年を記念して、オカリナ・サークルあんだんて（落合信夫代表）による「たな

ばたコンサート」が、7月7日(土)、鳥山公民館で開かれ、家族連れなど約180人が演奏を楽しみました。

同サークルは、公民館講座で行われていたオカリナ教室のメンバーが、講座が終了してからも活動を続けていこうと独立して結成されたものです。現在は、本市と那珂川町在住の10人で活動しており、地域のお年寄りが利用する「ふれあいの里」や「いきいきサロン」を訪問し、演奏を披露しているほか、市内外の音楽祭にも参加するなど幅広く活動をしています。



手作りの夕食を囲む親子(田んぼの学校)。



オカリナの演奏を披露(オカリナコンサート)。

コンサート当日は、会員らにより、歌謡曲やアニメの主題歌など約20曲が披露されました。また、県内を中心にオカリナ奏者として活動している中原蘭さんや、オカリナ製作者・奏者の洋介さん、琴線計画のゲストによる演奏も行われ、普段聞けないプロの腕前に来場者からは大きな拍手が沸き起りました。
落合代表は、「これからも楽しく活動し、オカリナの素敵な音色をたくさんの人に届けたい」と話していました。

（株）ケン・コーポレーション 3年連続で市に500万円を寄附



上谷常務執行役員から目録を受け取る川俣市長。

本市で太陽光発電事業などに取り組む(株)ケン・コーポレーション(佐藤繁代表取締役社長)が、7月24日(火)、ふるさと応援寄附金として本市に500万円を寄附しました。同社からの寄附は3年連続で合計1500万円となりました。

この日、川俣純子市長を訪問した同社の上谷智雄常務執行役員は、「市の地域活性化のために少しでも役に立てれば」と寄附金を手渡しました。



関谷さん。



大武さん。

7月17日に、関谷秀利さん(下境)、23日に大武アヤ子さん(満100歳を迎えました。関谷さんは、デイサービスやショートステイを週3回利用しながら、息子の義明さんのサポートのもと自宅で過ごしています。95歳までは米作りをしていたほど元気で、先に行われたデイサービスの輪投げ大会では見事優勝しました。長寿の秘訣は、「寝たきりにならないために体を動か

すように心がけること」と話していました。
大武さんは、現在、市内の介護施設で、大好きなお友達と話したり歌を歌ったりして過ごしています。当日も、施設の皆さんにお祝いされる中、歌を披露しました。また、大好物のお寿司を食べに行くことが楽しみだそうです。長寿の秘訣は、「よく寝てしっかり休むこと」と話していました。

おめでとう★

赤ちゃん名 (保護者)住所
和久もも(正宏・伸子)下境
矢野太嗣(敦・摩季)愛宕台
関麻里衣(英彰・有紀子)八ヶ代
大森陽真莉(祐亮・恵弥)森田
大森陽和里(祐亮・恵弥)森田
関谷明衣莉(竜・鮎美)大金
小口かりん(洋・美乃里)興野

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果★

●平成30年度ファミリー記念混合ソフトボール大会(6月4日(月)、5日(火)、7日(木)緑地運動公園)
▽優勝・藤田▽準優勝・八ヶ代▽第3位・こぶし台・荒川南

●第13回市長杯剣道大会(6月9日(土)、那須烏山市武道館)
【団体の部】「小学生の部」▽優勝・烏山剣道教室「中学生の部」▽優勝・南那須中学校A
【個人の部】「小学4年生以下の部」▽優勝・高野大翔(烏山剣道)▽準優勝・井口向(烏山剣道)▽第3位・土居明夫(宏倫)
「小学5年生以上の部」▽優勝・高野裕翔(烏山剣道)▽準優勝・小森咲芽(烏山剣道)▽第3位・小西勇太(宏倫)「中学生男子の部」▽優勝・小池優太郎(南那須中)▽準

優勝・谷田龍心(南那須中)▽第3位・北側雄大(南那須中)、梅田拓実(烏山中)「中学生女子の部」▽優勝・菊池優奈(南那須中)▽準優勝・高野未来(烏山中)▽第3位・大鐘友里菜(烏山中)

●第37回栃木県ジュニアオープン空手道選手権大会(6月10日(日)日光市大沢体育館)
「小学1〜2年生女子組手」▽準優勝・大輪咲奈(白墨会空手道)▽第3位・大輪映奈(白墨会空手道)「小学4年生男子組手」▽準優勝・五十嵐大夢(南那須空手道)▽第3位・寺澤聖心(南那須空手道)「小学5〜6年生女子組手」▽優勝・大輪莉央奈(白墨会空手道)

●第13回南那須地区柔道大会(6月17日(日)那須烏山市武道館)
「小学生低学年の部」▽優勝・荒井琉翔(習勸館大橋道場)▽準優勝・坂本莉菜(南那須柔道)▽第3位・樋山心柳(習勸館大橋道場)

「小学生高学年の部」▽優勝・木島弥麻(人南那須柔道)▽準優勝・高野由奈(習勸館大橋道場)▽第3位・桑島英明(南那須柔道)

「中学・高校生の部」▽優勝・横山俊輔(烏山中)▽準優勝・原優倭(烏山中)▽第3位・鉢村佳也(烏山)

●第13回那須烏山市春季市民ソフトテニス大会(6月17日(日)緑地運動公園)
「中学生男子」▽優勝・鈴木寿幸・森島琉希明(南那須中)▽準優勝・恩田朋弥・國井深太(烏山中)▽第3位・田島宏志朗・田邊優登(烏山中)、早津拓歩・樋山宗一郎(烏山中)「中学生女子」▽優勝・赤羽姫那・

関谷実鈴(烏山中)▽準優勝・東原芽以小田戸文萌(烏山中)▽第3位・福崎愛・澤村美空(烏山中)、茂呂利緒奈・三重野萌(南那須中)

「一般男子」▽優勝・平野寛和・荒井由裕▽準優勝・水上和明・大野雅幸▽第3位・木下光司・青山裕一「一般女子・シニア」▽優勝・綱川穂乃花・大森紗亜弥▽準優勝・姿和男・笠井修▽第3位・青木とみ子・坂主慶子「グラウンドシニア」▽優勝・大山賢一・大山博▽準優勝・佐藤万里子・荒時敏夫▽第3位・大崎美佐子・今井保二

●第11回那須烏山市支部長杯野球大会(6月3日(日)、10日(日)、17日(日)緑地運動公園、大橋運動公園、烏山野球場)
▽優勝・烏山信用金庫▽準優勝・烏山ヤンガス▽第3位・藤田クラブ、烏山K.F

●第8回那須烏山市成年ソフトボール交流大会(6月18日(日)、19日(火)緑地運動公園)
▽優勝・K&K▽準優勝・川井志鳥連合

●第6回那須烏山市山あげカップ野球大会(学童の部)(6月23日(日)、24日(日)、30日(土)緑地運動公園、大橋運動公園、烏山野球場)
【Bブロック】▽優勝(兼総合準優勝)・那須烏山クラブA

●第12回文月ソフトボール大会(7月2日(日)3日(火)緑地運動公園)
▽優勝・藤田▽準優勝・こぶし台

編集後記

みなさんこんにちは、0です。広報担当になって2年目の山あげ祭が終わってしまいました。今年は異常気象で暑い日が続いていたのに直前に台風が発生。お祭り2日目に直撃!?と言われていましたが、台風は異例のコースを進み直撃はしませんでした。強風と雨の影響はありませんでしたが、大きな被害もなく3日目はおひさまが戻ってきました！
○おかげで塗っても塗っても日焼け止めが落ちるため今年も日焼け：美白になれる日は遠そうです。
○話は変わりますが、我が家の愛犬ももは、暑さのせいか毎日だらだらとしています。ドックフードをなかなか食べないので時々おやつを混ぜてあげのですが、そうすると喜んで食べます…これ、絶対わざと食べてない。弟の話によるとおやつを混ぜていない日には家族が寝静まった頃に食べているとか。
○そんなももの夏の楽しみはスイカ。家族みんなで外で食べるのが毎年恒例なのですが、今年も、ももは大はしゃぎ。食べ過ぎは良くないのでほどほどにね◎



Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

★一般図書★

『女性の「定年後」』 香山 リカ
『弱さをさらけだす勇気』 松岡 修造
『辛うま！ 燃焼レシピ』 上島 亜紀
『証言大谷翔平』 野村 克也ほか
『人生百年時代の「こころ」と「体」の整え方』 五木 寛之
『墮天使たちの夜会』 福田 和代
『泥濘』 黒川 博行
『絵金、闇を塗る』 木下 昌輝
『大家さんと僕』 矢部 太郎

★児童図書★

『土砂災害とひなん』 佐藤 丈晴
『ゆるゆる危険生物図鑑』 さの かける
『5億年後に意外な結末』 菅原 そうた
『ハーブ魔女とふしぎなかぎ』 あんびる やすこ
『未来のミライ』 細田 守

『おいぬさま』 柳田 国男
『ぼんやきゅう』 指田 和
『なぞなぞあいうえお』 アフタフ バーバン

★CD★

『初恋』 宇多田ヒカル
『うれD』 GREEEN
『GR8EST』 関ジャニ∞
『湿った夏の始まり』 aiko
『「月9ラブ」～30th アニバーサリー春夏』 来生たかおほか
『ゴールデン』 カイリー・ミノーグ
『リベレーション』 クリスティーナ・アギレラ
『親子できこう子ども落語集』 柳家 喬之助ほか
『あらいぐまラスカル40th アニバーサリー ベスト』 渡辺 岳夫ほか

2018.7.1現在
()対前月比

人口 25,832(-51)

男 12,783 女 13,049

出生 7 死亡 25

転入 30 転出 63

世帯数 9,401

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー

俳句

回復を禱る心や天の川

三森 純子(中央)

燥ぐ声聞けぬ校庭草を引く

樋山 隆(向田)

梅雨の入り長きひと日になりさうな

川俣登志子(旭)

彼の人を短冊に秘め星迎

高徳 美井(大金)

川柳

遊歩道蔓草足にからみつ

田村 雪(鴻野山)

饅頭を楽しく作るポランティア

山本 愛子(下川井)

日の丸の弁当の味昭和の子

石川 義郎(興野)

梅干しを加え料理に舌鼓

須田 孝子(城東)

短歌

庭先に色づき初めしさくらんぼ野鳥が集い

高野 久子(大桶)

二歳児のユキくん刀が大好きで武士の役など

柳 つしま(中央)

達者に踊る

石川 ミチ(大桶)

我が贈りし筍を両手に持つ写真施設からの写真に友の笑顔も

石川 ミチ(大桶)

母の日に何が欲しいと問う子らにしなやかな手足と戯れて言う

吉澤 紅月(南)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
(〒332-1069 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

寄附ありがとうございます

ふるさと応援寄附金

竹内仁志様(三重県松坂市)から5千円、兵間寛明様(千葉県船橋市)、小路祐樹様(兵庫県相生市)、齊藤亮一様(神奈川県鎌倉市)から各1万円、匿名希望者様32人から計66万5千円が本市に寄附されました。



安心な暮らしをサポート!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車・自賠責・火災・地震・使用者賠償

◇生命保険:新総合収入保障・新医療・ガン・年金

◆お問合せ ☎321-0526 那須烏山市田野倉383

TEL:0287-88-9870

FAX:0287-88-0234

シリーズ 烏山高校ってこんなところ！～地域連携活動編④～

烏山燦陶会展でおもてなし

山あげ祭期間中に那須烏山商工会で開かれた「烏山燦陶会展」で、7月28日(土)には茶華道部による「お茶会」、29日(日)には生徒有志による「珈琲処」が設けられ、来場者をもてなしました。展示会は、陶芸品に興味を持ってもらおうと烏山燦陶会（瀧田史宇代表）が開いているもの。同会に所属する陶芸家が制作した作品が約500点展示されたほか、お休み処として、陶芸作品を使用したお茶会なども開かれています。

茶華道部がお茶会を開くのは3年目。生徒らが部活で習得したお点前を披露し、お茶とお茶菓子を振舞いました。また、今年初めてとなった珈琲処は、入れたのコーヒーのほかに、市内の菓子店「美与志堂」と共同制作した「八咫烏お告げせんべい」を提供。せんべいの中には、生徒が考案したおみくじが入れられ、子どもから大人まで楽しめるものとなりました。

お点前を披露した3年の小川萌華さん(中央1丁目)は、「お茶や陶器の良さが皆さんに広まってくれればと思う」と話していました。また、珈琲処を担当した3年の山口厘菜さん(熊田)と星夏美さん(那珂川町)は、「地元の祭りがユネスコ無形文化遺産に登録され、観光客に向けておもてなしがしたいと思った」と笑顔を見せていました。



那須烏山ジオパーク構想だより ⑩

～築城600年記念烏山城特集～

前回に引き続き、烏山城の関連文化財についてご紹介します。

太平寺仁王門は寛文元年(1661)に烏山城主堀親昌が、亡父親良の菩提を弔うため東江寺を建立した時の建築で、寛文12年、信州飯田へ転封の際に太平寺に寄進移築されました。おらかな木取りと全体に素朴な力強さが見られ、構造意匠に上記の年代の特徴が表れています。市内における唯一の楼門で、仁王像を安置しています。



次に、神長門(烏山城裏門)についてです。烏山城主堀親昌は、寛永17年(1640)に追手門(表門)と神長門(裏門)を創建しました。神長門は、大久保氏の時代、江戸末期の造作と推測される烏山城で唯一存在する建築物で、明治18年に現在地に移築されました。

来月号で、いよいよ烏山城特集は最後となります。引き続き烏山城の関連文化財についてご紹介いたします。

